欄に記入してください
「関」と同じ人し してんこので、

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社LIXIL 尾道工場

(2) 事業所の所在地

尾道市長者原二丁目165番地

(3) 業種

弁•同付属品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から平成30年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位:排出量(t-CO₂),削減率(%)

温室効果ガス の種類		準年度実 出量(a) 目標年度 上段:見込量(b) 下段:削減率(c)		計画期間の実績 (上段:実排出量(d),下段:削減量の対基準年度比(e))					
	平成	年度	平成	年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO2				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源C02				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン				0. 0					
一酸化二窒素				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一数化一至糸				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量									
実績に対する自己評価									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標:生産高(百万円) 単位:t-C02/百万円

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段:目標 (b) 下段:削減率 (c)	計画期間の実績 (上段:原単位実績(d),下段:削減量の対基準年度比(e))					
	平成27年度	平成28年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成 年度	平成 年度	
エネルギー	0. 93	0. 92	0. 59					
起源C02	0. 93	1.0	37. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	
非エネルギー								
起源C02		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン								
<i>y. y. y.</i>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素								
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他								
温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス	0. 93	0. 92	0. 59	0	0			
排出量総計	0. 55	1.0	37. 0	100.0	100.0	100.0	100.0	
エネルギー消費 原単位(原油換	0 050	2, 335	2, 475					
原単位(原面換 算kl)	2, 358	1. 0	-5.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
実績に対する 自己評価 ・老朽化設備更新時に効率向上を考慮した設備導入や照明設備のLED化を進めて来たが 化や新製品の増加により原油換算は増加した。 ・新電力会社との部分供給契約がCO2排出削減に効果大となった。			たが、内製					

^{| ※} 削減率(c) = ((b) - (a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d))/(a)×100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	照明設備の変更	42286kgCo2/年の削減	・蛍光灯からLED〜変更 ・水銀灯からLED〜変更
2	旧型設備の更新	187074kgCo2/年の削減	・高効率設備の導入・エアコンの更新
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

\cup	血生別未みへみなし非山里の抑制に関する収配の	【界現価値の佰用寺/
	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

[※] 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。